

～ 池田ほんまち通り活性化事業 いけだ落語街道 ～

商店街周辺で開催される池田市主催の「社会人落語日本一決定戦」に合わせて「いけだ落語街道」と銘打ったフェスティバルを開催。商店街を歩行者天国にしてグルメ、ゲーム、骨董市など多様な世代が楽しめるイベントで地域の人々に商店街の魅力をアピールした。

所在地：大阪府池田市栄本町9-2
TEL：072-751-4202 FAX：072-751-9311
URL：—
組合員数：19名
商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

池田ほんまち通り商店会は阪急池田駅から北200mに位置し、飲食・サービス・衣料など地域の生活に密着した業種で構成されている。地域住民の高齢化や徒歩圏内への大型スーパーの出店により、賑わいに衰えが目立ってきていることが課題となっている。

一方で、近隣にある観光スポットの知名度向上等により観光客が増えているが、個店の利用は依然として少ない状況となっている。そこで、市主催のイベントが商店街内にある「落語ミュージアム」等を会場として行われる機会に合わせてフェスティバルを行い、観光客・地域住民に商店街と個店の認知向上を図った。



実施した事業の概要

【いけだ落語街道】

池田は落語「池田の猪買い」「池田の牛ほめ」の舞台になっており、市をあげて「落語のまち池田」をキャッチフレーズに、賑わいと商業の活性化を図っている。そこで、全国から参加者・観覧者が集まる池田市主催の「社会人落語日本一決定戦」に合わせてフェスティバルを開催して来街者をもてなした。

当日は、メインストリートを歩行者天国とし、様々なブースや休憩所を設置した。近隣商店街、自治会、子供会、介護施設などとも連携し、ボランティアを募集するなど低予算で多くのブースを設置できるような工夫を行った。飲食ブース、骨董市、個店のワゴンセールのほか、キッズニア風歯科体験、血圧・体脂肪の測定その他、大道芸人によるパフォーマンスショーなど体験型のブースも設置して賑やかな催しとなり、より幅広い年代層に商店街をアピールすることができた。



また、統一したデザインのテントを設置したことで「街道」としての一体感を作り出し、盛り上がりにつながった。これまでイベントのPR手段は主に口コミに頼っていたことから、落語日本一決定戦に多くの観覧者が訪れるにもかかわらず、日常的な商店街への来街につながらなかった。今回は隣接する川西市と池田市内全域にチラシを配布したことにより、商店街の認知度が飛躍的に向上し多くの来街を得た。



成果と成功の要因



イベント会場では、高齢者や子ども連れなど幅広い世代の人々に楽しんでもらえ、普段来街しない来場者も多数見かけられた。当日は市立小学校の運動会と日程が重なったにもかかわらず、前回の7千人を大きく上回る1万人を超す来場者で賑わい、商店街の認知度が着実に向上していることを窺わせた。

成功の要因の一つとして、周辺自治会・子供会、福祉・医療関係機関、市民など多くの団体と連携したことがある。これにより多様なブースを用意し、来場者に楽しんでもらえる環境が作れた。二つ目の要因としては、広範囲に渡ってイベントを告知できたことが挙げられる。

今後の取り組み

「いけだ落語街道」の開催は今回で4回目となり、今後の継続開催に必要なノウハウが蓄積されてきている。市民や団体等とのネットワークをさらに広げて市などの行政機関と連携し、阪急池田駅へ伸びる周辺商店街や観光・文化施設の点在するエリアを巻き込んで賑わいを創出するという構想も温めている。また、年に複数回開催することも検討中である。資金については、事業に協力していただく地元企業からの協賛金、池田市や大阪府の助成金の活用などを考えている。